

問1 江戸時代、仏教や儒教などの外来思想の影響を受ける前の、日本本来の考えや歴史を研究した学問を何という？

1. 朱子学 2. 陽明学 3. 国学 4. 蘭学

問2 1825年、幕府が日本近海に現れた外国船を砲撃して追い払うよう命じた法令を何という？

1. 禁中並公家諸法度 2. 異国船打払令 3. 武家諸法度 4. 修好通商条約

問3 名誉革命と権利の章典の制定により、国王の権力を制限し、憲法や法律に基づいた政治を行う体制が築かれました。この体制を何といいますか？

1. 立憲君主制 2. 絶対王政 3. 共和制 4. 連邦制

問4 江戸時代に日本と朝鮮の間で定期的に行われた、外交や文化交流を目的とした使節団を何という？

1. 遣唐使 2. 勘合貿易 3. 遣隋使 4. 朝鮮通信使

問5 江戸時代の農業で、米以外の換金目的で栽培された作物のことを総称して何という？

1. 茶 2. 菜種 3. 藍 4. 綿花

問6 天保の改革を主導し、1842年に薪水給与令を出した当時の老中は誰？

1. 水野忠邦 2. 松平定信 3. 阿部正弘 4. 田沼意次

問7 江戸時代後期に『東海道中膝栗毛』を執筆した作家は誰？

1. 滝沢馬琴 2. 山東京伝 3. 十返舎一九 4. 上田秋成

問8 東海道をはじめとする五街道の起点とされ、江戸の交通の中心地であった場所を何という？

1. 京都 2. 日本橋 3. 大坂 4. 名古屋

問9 17世紀のイギリスで、流血を伴わずに国王を追放して新たな王を迎え、議会政治の基礎を確立した革命を何という？

1. フランス革命 2. 名誉革命 3. アメリカ独立革命 4. 清教徒革命

問10 飢饉で苦しむ人々を救うために大塩平八郎の乱が起こったのは西暦何年？

1. 1720年 2. 1787年 3. 1841年 4. 1837年

問11 江戸時代の経済の発展を支え、独自の文化を担った都市の居住者階層を何という？

1. 町人 2. 武士 3. 僧侶 4. 百姓

問12 18世紀後半にイギリスで始まり、工場の機械生産によって社会を大きく変えた出来事を何という？

1. 宗教改革 2. 名誉革命 3. 産業革命 4. フランス革命

問13 江戸時代、外国人の居住や貿易を制限するために、長崎の海上に作られた埋立地を何という？

1. 租界 2. 飛地 3. 領土 4. 人工島

問14 江戸時代に武家政権が確立し、全国を支配した政治体制を何という？

1. 幕藩体制 2. 封建制度 3. 中央集権体制 4. 律令制度

問15 18世紀のフランスで、絶対王政を象徴する王として有名な人物は誰？

1. ヨーゼフ2世 2. ルイ14世 3. ピョートル1世 4. フリードリヒ2世

答え合わせ・解説

問1	答え 3 国学	古事記や日本書紀、万葉集などの古典を丁寧に読み解き、日本独自の精神や歴史を究明しようとする学問を国学と呼びます。本居宣長がその代表的な人物として知られています。
問2	答え 2 異国船打払令	異国船打払令は、漂着した外国船を含め、近づく外国船を例外なく砲撃して撃退するように定めた方針です。幕府の厳しい鎖国維持の姿勢を示したものでした。
問3	答え 1 立憲君主制	名誉革命後のイギリスでは、国王は存在するものの、実際の政治は議会によって決定され、法律の範囲内で権力が行使されるようになりました。これを立憲君主制と呼びます。国王は「君臨すれども統治せず」という原則に近い役割を担うようになりました。
問4	答え 4 朝鮮通信使	朝鮮通信使は、数100人規模の行列で江戸へ向かい、儒教の教えや最新の文化・学問を日本に伝えました。日本側はこれを盛大に迎え、各地で筆談や学問交流が行われました。
問5	答え 4 綿花	綿花、菜種、タバコなどの商品作物は、米よりも利益率が高く、各地の気候に合わせて栽培が奨励されました。これらの作物は、加工業や地域の特産品としても発展しました。
問6	答え 1 水野忠邦	水野忠邦は老中として、質素倹約を強制する人返しの法や株仲間の解散など、天保の改革を断行しました。その一環として、従来の強硬な外交政策を見直し、接近する外国船に対して燃料や食料を与えて帰国させる「薪水給与令」を発令しました。
問7	答え 3 十返舎一九	十返舎一九は、滑稽本というユーモアあふれる読み物を確立しました。彼の代表作である『東海道中膝栗毛』は、弥次郎兵衛と喜多八の二人が江戸から伊勢神宮へ向かう道中で巻き起こす失敗談を、軽快な江戸言葉で面白おかしく描いた作品です。
問8	答え 2 日本橋	「日本橋」は、東海道、中山道、日光道中、奥州道中、甲州道中の五街道が合流・出発する場所として、江戸幕府により道路網の基点に定められました。当時、周辺には魚河岸などが軒を連ね、物流の中心地としても繁栄しました。また、ここから発する街道を通して、将軍の代替わりごとに朝鮮通信使も江戸を目指しました。
問9	答え 2 名誉革命	1688年、議会は国王ジェームズ2世を追放し、新たにオランダからウィリアム3世を迎えました。この交代は大きな内乱や殺戮を伴わなかったため「名誉革命」と呼ばれます。
問10	答え 4 1837年	元大阪町奉行所の与力であった大塩平八郎が、飢え苦しむ民衆のために武装蜂起しました。乱そのものはすぐに鎮圧されましたが、元役人の反乱という事実は幕府に大きな衝撃を与えました。
問11	答え 1 町人	町人は、都市に住んで商売や手工業に従事する人々を指します。彼らは経済力を蓄えることで、幕府や大名に対しても無視できない影響力を持つようになりました。この経済的ゆとりが、江戸の活気ある文化を支えるエネルギーとなりました。
問12	答え 3 産業革命	蒸気機関が改良されて鉄道や蒸気船が登場し、物流が劇的にスピードアップしました。また、綿織物などの工場で機械が活用されるようになり、生産効率が飛躍的に高まりました。これにより、イギリスは「世界の工場」と呼ばれるようになりました。
問13	答え 4 人工島	出島は、長崎港の海岸を埋め立てて作られた扇型の人工島です。当初はポルトガル人を隔離するために築かれましたが、後にオランダ商館がここに移転しました。限られた範囲内で居住・貿易を制限することで、幕府は外国の情報をコントロールしつつ、利益を独占しました。
問14	答え 1 幕藩体制	将軍が置く「幕府」が外交や主要な鉱山などを管理し、各地方を「藩」の大名が統治する二重の支配構造です。石高制に基づき土地と農民を掌握し、参勤交代によって諸大名を統制しました。これにより全国的な安定が長期間続きました。
問15	答え 2 ルイ14世	ルイ14世は「朕は国家なり」という言葉に象徴される通り、強大な王権を振るいました。ベルサイユ宮殿を建設して貴族を住まわせ、王を中心とした華やかな宮廷文化を完成させました。

問1 江戸時代、幕府や各藩が年貢収入を増やすために奨励した、新しい耕作地を開拓する事業を何という？

1. 兵農分離 2. 検地 3. 新田開発 4. 刀狩

問2 幕府の命を受けて樺太を調査し、島であることを確認した探検家は誰？

1. 近藤重蔵 2. 間宮林蔵 3. 伊能忠敬 4. 最上徳内

問3 江戸時代の農業において、都市の排泄物を肥料として再利用したものを何という？

1. 下肥 2. 油粕 3. 麦粕 4. 干鰯

問4 杉田玄白らが翻訳して『解体新書』を出版した、オランダ語の解剖書を何という？

1. 蘭学事始 2. 和蘭語彙訳 3. 外科新書 4. ターヘル・アナトミア

問5 江戸時代、薩摩藩が奄美大島などで生産させ、利益を得るために独占的に販売した特産品を何という？

1. 綿花 2. たばこ 3. 砂糖 4. 茶

問6 国王が憲法と議会の定めた法律に従って政治を行う体制のことを何という？

1. 連邦制 2. 立憲君主制 3. 共和制 4. 絶対王政

問7 江戸時代、朝鮮との外交や貿易の窓口として、幕府からその役割を独占的に任されていた藩を何という？

1. 肥前藩 2. 長州藩 3. 薩摩藩 4. 対馬藩

問8 江戸時代、幕府が対外交流を限定的に制限した体制を何といいますか？

1. 鎖国 2. 海禁 3. 勤農政策 4. 門戸開放

問9 江戸時代中期、農村において年貢ではなく、市場で売って利益を得るために栽培された作物のことを何という？

1. 換金作物 2. 自給作物 3. 商品作物 4. 年貢米

問10 江戸時代、幕府が大名を統制するために定めた法律において、大名の妻子の江戸居住や、大名自身が1年おきに江戸と領地を往復することを義務付けた制度を何という？

1. 参勤交代 2. 武家諸法度 3. 本末制度 4. 禁中並公家諸法度

問11 『富嶽三十六景』を描いた、江戸時代を代表する浮世絵師は誰？

1. 喜多川歌麿 2. 葛飾北斎 3. 歌川広重 4. 東洲斎写楽

問12 江戸時代、幕府が唯一の対外窓口として、外国船の入港や貿易を管理させた港町を何という？

1. 平戸 2. 堺 3. 博多 4. 長崎

問13 江戸幕府がキリスト教の禁止や貿易の制限を行い、長崎を中心とする外交体制を固めた政策を何という？

1. キリスト教禁止 2. 海禁政策 3. 鎖国政策 4. 修好通商条約

問14 江戸時代後期に江戸を中心に栄えた、町人文化の全盛期を何という？

1. 化政文化 2. 東山文化 3. 天平文化 4. 元禄文化

問15 江戸時代に流通した、貴金属の含有量によって価値が決まる貨幣を何という？

1. 銀貨 2. 紙幣 3. 銅銭 4. 金貨

答え合わせ・解説

問1	答え 3 新田開発	河川の流域や湿地帯、あるいは未開の原野を切り開いて農地に変える取り組みが全国的に行われました。これにより、農業生産力は大幅に高まりました。
問2	答え 2 間宮林蔵	間宮林蔵は、伊能忠敬の弟子として測量技術を学びました。その後、北方の調査隊に加わり、過酷な自然環境を乗り越えて調査を実施しました。彼が発見した海峡は「間宮海峡」と呼ばれ、樺太が大陸と地続きではなく島であることを地図上で証明しました。
問3	答え 1 下肥	都市部で排出される排泄物は、農村において「下肥（しもごえ）」という貴重な肥料として買い取られました。これは都市と農村を結び循環型経済の側面を持っていました。
問4	答え 4 ターヘル・アナトミア	杉田玄白や前野良沢らが、刑死者の解剖を見学した際に西洋の解剖書『ターヘル・アナトミア』と比較したところ、その正確さに衝撃を受けました。彼らは蘭学の知識を総動員してこの書物を翻訳し、『解体新書』として刊行しました。
問5	答え 3 砂糖	薩摩藩は奄美大島などを支配下に置き、そこで生産された黒糖を安く買い上げて、大坂などの市場へ高く販売する「専売制」を行いました。これにより薩摩藩は莫大な利益を得て、幕末には強力な軍勢力を蓄える原資となりました。
問6	答え 2 立憲君主制	立憲君主制では、君主の権限は憲法によって限定されています。イギリスが名誉革命を経て採用したことで、議会政治が発展するための法的な基盤となりました。
問7	答え 4 対馬藩	江戸時代になると、幕府から「通信使の接待」と「朝鮮との貿易」を公式に認められ、外交の窓口となりました。対馬藩は、朝鮮との経済的・文化的な交渉を一手に行い、幕府の鎖国政策のもとで安定した日朝関係を維持する重要な役割を担いました。
問8	答え 1 鎖国	幕府は外国との交流を制限し、日本人の渡航や帰国を禁止しました。貿易は幕府が直接管理し、長崎の出島を唯一の拠点として、オランダや中国の商人との交流のみを許可するようになりました。
問9	答え 3 商品作物	商品作物は、食べるための自給用作物とは別に、市場での販売を主目的として生産された作物です。綿花、菜種、藍などが代表的で、これらは特定の地域で集中的に生産され、商人を通じて全国へ流通しました。
問10	答え 1 参勤交代	参勤交代は、大名の妻子を江戸に住まわせ、大名本人も1年おきに江戸と領地を往復させる制度です。旅費や江戸での滞在費はすべて大名の持ち出しであるため、大名の軍事費や経済力を削ぐ効果がありました。
問11	答え 2 葛飾北斎	葛飾北斎は、各地から富士山を眺めた景色を描いた『富嶽三十六景』で、浮世絵の中に「風景画」というジャンルを確立しました。大胆な構図と、輸入染料「ベロ藍」を使用した鮮やかな青色が特徴で、当時の人々に衝撃を与えました。
問12	答え 4 長崎	長崎は幕府の直接の管理下に置かれ、長崎奉行が置かれました。ここにはオランダ商館や中国船の貿易拠点が設置され、海外からの物品や情報がすべてここを経由して全国へ運ばれました。
問13	答え 3 鎖国政策	鎖国政策は、日本人の海外渡航の禁止、外国人の入国制限、貿易の管理を行うことで、幕府が対外関係を独占する体制です。長崎の出島を窓口としてオランダや中国などとの交流は続きましたが、それ以外は厳格に制限されました。
問14	答え 1 化政文化	江戸を中心に、歌舞伎や浮世絵、小説などの娯楽が大きく発展しました。この時期の文化は、当時の元号である「文化・文政」から「化政文化」と呼ばれます。喜多川歌麿や葛飾北斎による浮世絵や、十返舎一九の滑稽本などが代表的で、贅沢で遊び心のある雰囲気の特徴です。
問15	答え 4 金貨	金貨は、その中に含まれる金の純度や重量が貨幣としての価値を決定しました。代表的なものに「小判」があります。経済の拡大とともに貨幣の流通量は増え、商取引がスムーズに行われるようになりました。

問1 1830年代に全国を襲い、多くの餓死者を出した大飢饉を何という？

1. 天明のききん 2. 享保のききん 3. 天保のききん 4. 寛政のききん

問2 貨幣経済が浸透した江戸時代、農村などで発達した、農業以外の生産活動を何という？

1. 農業 2. 手工業 3. 漁業 4. 林業

問3 江戸幕府が整備した、江戸を起点とする主要な道路の総称を何という？

1. 飛脚制度 2. 宿場町 3. 参勤交代 4. 五街道

問4 江戸時代に、経済力をつけた町人が中心となって発展した文化が栄えた地域として、江戸とともに代表的な場所を何という？

1. 上方 2. 九州 3. 奥羽 4. 江戸

問5 江戸幕府が大名を分類した際、徳川氏の一族にあたる大名を何という？

1. 譜代大名 2. 親藩 3. 旗本 4. 外様大名

問6 フランス革命の際、人は生まれながらにして自由で平等な権利を持つことをうたった文書を何という？

1. 独立宣言 2. 権利の章典 3. 人権宣言 4. 五箇条の御誓文

問7 江戸幕府が、主従関係や上下の秩序を重んじる思想として奨励し、身分制度の支柱とした学問を何という？

1. 古学 2. 国学 3. 陽明学 4. 朱子学

問8 江戸時代に商人が幕府や藩から許可を得て、特定商品の販売を独占した同業者の組合組織を何という？

1. 同業者組織 2. 藩政改革 3. 身分制度 4. 年貢徴収

問9 江戸時代の農業において、都市の排泄物を肥料として再利用したものを何という？

1. 油粕 2. 下肥 3. 𧄨粕 4. 干鰯

問10 アヘン戦争での清の敗北を受け、日本が西洋に対抗するために推進した、薩摩藩なども取り組んだ対策を何という？

1. 富国強兵 2. 廃藩置県 3. 軍事力強化 4. 尊皇攘夷

問11 徳川綱吉の時代に発行され、経済の混乱や物価上昇の一因となった貨幣を何という？

1. 元禄小判 2. 天保小判 3. 慶長小判 4. 享保小判

問12 18世紀後半、市民が中心となって社会変革を目指した市民革命が起こったヨーロッパの国はどこですか？

1. イギリス 2. ロシア 3. アメリカ 4. フランス

問13 幕府がキリスト教の禁止と貿易統制のために進めた、外国との交流を制限する政策を何という？

1. 勘合貿易制度 2. 鎖国政策 3. 南蛮貿易統制 4. 長崎奉行設置

問14 1776年に北アメリカの植民地の人々がイギリスからの独立を宣言した文書を何という？

1. 権利の章典 2. 人権宣言 3. 独立宣言 4. マグナ・カルタ

問15 江戸時代の幕藩体制において、将軍から領地を与えられ、その地を支配していた武士の身分を何という？

1. 大名 2. 藩校 3. 藩政 4. 藩庁

問16 江戸時代、幕府の重要な財源となった銀が大量に産出された、現在の県名を何という？

1. 新潟県 2. 長崎県 3. 兵庫県 4. 島根県

答え合わせ・解説

問1	答え 3 天保のききん	天候不順による冷害や大雨が重なり、数年間にわたって米が著しく不足しました。全国で餓死者が相次ぎ、食料を求めて各地で一揆や打ちこわしが頻発しました。幕府は有効な対策を講じることができず、権威が著しく失墜しました。
問2	答え 2 手工業	この変化の中で、農業の合間に原料を加工して製品にする手工業が各地で発達しました。具体的には木綿織り、絹織物、酒造、醤油作りなどが挙げられます。農村における副業的な位置づけから始まり、次第に専門的な経営へと成長していくケースも多く見られました。
問3	答え 4 五街道	東海道、中山道、日光道中、奥州道中、甲州道中の5つの主要ルートのことです。幕府は街道に宿場を設け、人々の往來を管理しました。これにより、参勤交代の移動だけでなく、物流や情報の伝達が飛躍的にスムーズになりました。
問4	答え 1 上方	この経済的な余裕を背景に、上方では新しい芸術や芸能が発達しました。大坂の商人の文化や京都の洗練された文化が混ざり合い、町人が自ら発信源となる「町人文化」が形成されたのです。
問5	答え 2 親藩	分類は「親藩」「譜代」「外様」の三つです。親藩は徳川家康の子たちが開いた藩（水戸・尾張・紀伊の御三家など）を指します。彼らは家格が高く、将軍に万が一のことがあった際に後継者を出す重要な役割を担っていました。
問6	答え 3 人権宣言	1789年に採択されたこの宣言は、人間は自由かつ平等な権利を持って生まれ、それらの権利は国家によって保障されるべきだと主張しました。フランス革命の精神である「自由・平等・博愛」を象徴する重要な文書です。
問7	答え 4 朱子学	朱子学は、儒教の一派で、上下の秩序や主君への忠義、親への孝行などを重んじる思想です。徳川家康以来、江戸幕府はこの学問を奨励し、武士の教養としてだけでなく、厳しい身分制度を正当化するための思想的基盤として利用しました。
問8	答え 1 同業者組織	同業者組織は、特定の商人グループが幕府等から「専売権」を与えられる代わりに、その対価として冥加金や運上金という税金を納める仕組みでした。これにより、組合員以外は商品の取り扱いが禁止され、一定の市場が保護されました。
問9	答え 2 下肥	都市部で排出される排泄物は、農村において「下肥（しもごえ）」という貴重な肥料として買い取られました。これは都市と農村を結ぶ循環型経済の側面を持っていました。
問10	答え 3 軍事力強化	特に薩摩藩などは西洋の軍事技術を積極的に取り入れ、鉄製の大砲を製造するための「反射炉」を建設しました。これは日本の近代化のさきがけであり、幕府や各藩がこぞって西洋式の砲術や造船技術の習得に励んだのです。
問11	答え 1 元禄小判	それまでの小判よりも金の純度を下げて大量に鑄造されたため、世の中の貨幣量が増え、結果として物の値段が上がるインフレーションを招きました。これは「元禄金銀」と呼ばれ、当時の華やかな元禄文化を経済面から支えた側面もありますが、実質的な経済価値の低下により、庶民の生活には大きな打撃となりました。
問12	答え 4 フランス	1789年に始まったフランス革命は、市民が自由・平等・博愛を掲げて王政を倒した出来事です。この革命では、人権宣言が採択され、民主主義の根幹となる考え方が示されました。
問13	答え 2 鎖国政策	幕府は日本人の海外渡航や帰国を禁止し、外国船の来航を制限する一連の政策を「鎖国」と呼びます。キリスト教を根絶するため、宗門改（しゅうもんあらため）などの制度を整備し、人々が寺院に所属していることを証明させました。
問14	答え 3 独立宣言	1776年7月4日に出されたこの文書は、すべての人間は平等に造られ、生命、自由、幸福を追求する権利を持つと謳っています。これはトマス・ジェファソンらが起草し、イギリス王の専制政治を批判して、植民地が独立した国家となる正当性を訴えました。
問15	答え 1 大名	大名は、将軍から1万石以上の領地を拝領し、そこで行政や裁判、年貢の徴収を行う領主です。大名は家臣に従え、自分の領地である「藩」を治める一方で、江戸と領地を往復する「参勤交代」を行う義務を負っていました。これにより、幕府は全国の武士を強力に統制していました。
問16	答え 4 島根県	島根県の石見銀山や兵庫県を生野銀山は、幕府直轄の領地として管理され、莫大な量の銀が産出されました。特に石見銀山は世界遺産にも登録されており、当時の技術水準を示す貴重な場所です。

問1 1833年頃から数年にわたって発生し、幕府の権威が揺らぐ原因となった大飢饉のことを何という？

1. 天明の飢饉 2. 寛政の飢饉 3. 天保の飢饉 4. 享保の飢饉

問2 江戸と大坂を結ぶ主要な海上輸送船として、北前船とともに活躍した船を何という？

1. 朱印船 2. 菱垣廻船 3. 北前船 4. 樽廻船

問3 江戸時代、金貨が主に流通した東日本と、銀貨が主に流通した西日本の間で、異なる貨幣を計算して交換することを何という？

1. 両替 2. 掛屋 3. 蔵元 4. 仲買

問4 17世紀後半のイギリスで、国王の権力を制限して議会政治の基礎を確立した出来事を何という？

1. アメリカ独立革命 2. フランス革命 3. 清教徒革命 4. 名誉革命

問5 江戸時代、全国の年貢米や特産物が集まり、物流の拠点として「天下の台所」と呼ばれた都市はどこ？

1. 京都 2. 江戸 3. 大坂 4. 長崎

問6 産業革命を経て工業力が飛躍的に高まり、イギリスが自称あるいは他称された呼び名を何という？

1. 七つの海 2. 世界の工場 3. 銀の道 4. 太陽の沈まない国

問7 江戸時代、5代将軍として儒学を厚く奨励し、武力による政治から道徳や学問を重視する政治へ転換した人物は誰？

1. 徳川綱吉 2. 徳川家康 3. 徳川家光 4. 徳川吉宗

問8 江戸時代初期、徳川家康が海外渡航を許可して盛んに行われた貿易を何という？

1. 勘合貿易 2. 南蛮貿易 3. 長崎貿易 4. 朱印船貿易

問9 幕府がキリスト教禁止を徹底するために禁止した、ある国からの船の来航を何という？

1. 鉄砲伝来 2. 南蛮貿易の開始 3. ポルトガル船の来航 4. キリスト教伝来

問10 江戸幕府が長崎貿易で清へ輸出した、俵物と呼ばれる加工海産物の代表例を何という？

1. 昆布 2. いりこ 3. 干しアワビ 4. フカヒレ

問11 17世紀末から18世紀初めにかけて、経済力をつけた町人が文化の中心地となった都市は、大坂ともう一つどこ？

1. 堺 2. 江戸 3. 大坂 4. 京都

問12 江戸時代、株仲間などが営業の対価として幕府に上納した税金のことを何という？

1. 運上 2. 年貢 3. 冥加金 4. 御用金

問13 江戸時代に十返舎一九が執筆し、弥次郎兵衛と喜多八の道中記を描いた滑稽本を何という？

1. 南総里見八犬伝 2. 雨月物語 3. 東海道中膝栗毛 4. 好色一代男

問14 江戸幕府が大名を分類した際、徳川氏の一族にあたる大名を何という？

1. 譜代大名 2. 親藩 3. 旗本 4. 外様大名

問15 江戸時代に普及した、同じ耕地で一年の間に稲と麦などを交互に栽培する農法を何という？

1. 金肥 2. 商品作物 3. 手工業 4. 二毛作

答え合わせ・解説

問1	答え 3 天保の飢饉	天保の飢饉は、冷害と長雨による作物の不作が数年続いたことで発生しました。全国的な米不足と価格の高騰により、都市の貧民や農民は極限状態に追い込まれ、各地で大規模な一揆や、豪商の店を襲う打ちこわし相次ぎました。
問2	答え 2 菱垣廻船	菱垣廻船は、その名の通り船の側面にある垣根状の装飾から名付けられました。大坂から江戸へ日用品や加工品などを定期的に運ぶ重要な輸送手段として重宝されました。後に、酒などの輸送を専門にする樽廻船も登場し、江戸への供給を支えました。
問3	答え 1 両替	異なる貨幣を用いる商人や藩同士が取引を行うためには、金と銀の交換が必要不可欠でした。この交換業務を専門に行うのが両替商です。彼らはただ交換するだけでなく、預金を受け入れたり、為替を発行して遠方への送金を代行したりする金融機関のような役割も果たしました。
問4	答え 4 名譽革命	1688年、議会は国王を追放し、新たに国王を招いて『権利の章典』を認めさせました。これにより、国王といえども議会の承認なしには法律を無視できないという原則が確立され、イギリスにおける立憲君主制と議会政治の土台が築かれました。
問5	答え 3 大坂	大坂には諸藩が年貢米を販売するための「蔵屋敷」が数多く置かれました。ここには日本中から米や商品が集まり、商人が活発に取引を行ったため、当時の物流と経済の中心地として「天下の台所」と称されました。米の取引価格を決める市場も形成され、全国的な物価の基準となっていました。
問6	答え 2 世界の工場	イギリス製の機械製品や綿製品が世界中に輸出されたため、当時のイギリスは「世界の工場」と呼ばれました。その強大な工業力は万国博覧会などで世界中に誇示され、国際経済の主導権を握ることとなりました。
問7	答え 1 徳川綱吉	綱吉は自ら儒学を学び、幕府の公的な学問として朱子学を積極的に取り入れました。これにより、社会全体の秩序を守るための道德教育が重視されるようになりました。また、生類憐みの令を出したことでも有名ですが、学問の奨励もその統治の大きな柱でした。
問8	答え 4 朱印船貿易	幕府が発行する朱印状を所持した船のみが海外へ渡航を許されました。この貿易により、日本人は東南アジア諸国へ進出し、各地に日本町を作って活発に商取引を行いました。貿易品としては、銀や銅、工芸品などが日本から輸出されました。
問9	答え 3 ポルトガル船の来航	幕府は、この一揆を鎮圧した後、キリスト教の教えを広める拠点となっていたポルトガル人たちの影響を完全に排除するため、ポルトガル船の来航を禁止しました。これにより鎖国体制がより一層強化され、日本との貿易はオランダや中国などに限定されることとなりました。
問10	答え 2 いりこ	長崎貿易において、日本は金銀に代わる輸出品として「俵物（たわらもの）」を輸出しました。これには、いりこ（なまこを干したもの）、ふかひれ、干しあわびなどが含まれ、清（中国）で高く取引されました。
問11	答え 4 京都	特に上方と呼ばれる京都と大坂は、当時の商業と文化の中心地として栄えました。京都は歴史ある都として工芸や学問が盛んであり、大坂は「天下の台所」と呼ばれ、全国から集められた米や特産品の取引で経済的に非常に活発でした。
問12	答え 1 運上	運上は「冥加」と並び、株仲間間の商人が営業を許可される対価として定期的に納める税金です。主に鉱山経営や特定の商売を独占している者から徴収されました。これにより幕府は商人の経済活動を公認し、全国的な流通網を管理下に置こうとしました。
問13	答え 3 東海道中膝栗毛	東海道中膝栗毛は、旅先での失敗や滑稽なやり取りが描かれた滑稽本です。軽快な文体と親しみやすい内容で、江戸の町人たちに爆発的な人気を博しました。
問14	答え 2 親藩	分類は「親藩」「譜代」「外様」の三つです。親藩は徳川家康の子たちが開いた藩（水戸・尾張・紀伊の御三家など）を指します。彼らは家格が高く、将軍に万が一のことがあった際に後継者を出す重要な役割を担っていました。
問15	答え 4 二毛作	二毛作は、主に夏に稲を、秋から冬にかけて麦を育てることで、土地を休ませることなく効率的に利用する農法です。灌漑（かんがい）設備の整備や肥料の利用が進んだことで、より広い地域で可能となりました。また、収穫した作物を現金化する経済活動も活発化しました。

問1 儒教の一派であり、主従関係や上下の秩序を重んじる教えで、江戸幕府が政治や道徳の指針として奨励したものを何という？

1. 陽明学 2. 朱子学 3. 古学 4. 国学

問2 16世紀に、日本がスペインやヨーロッパの諸国と行った貿易を何という？

1. オランダ 2. イギリス 3. ポルトガル 4. スペイン

問3 1669年、松前藩による不当な交易に対して蜂起したアイヌ民族の首長は誰ですか？

1. シャクシャイン 2. クナシリ・メナシ 3. 大塩平八郎 4. 平田篤胤

問4 江戸時代、徳川吉宗が漢訳洋書の輸入制限を緩和したことで本格化した、オランダ語を通じて西洋の学術を研究する学問を何という？

1. 天保の改革 2. 寛政の改革 3. 明治維新 4. 享保の改革

問5 18世紀末から19世紀にかけて、日本近海にたびたび現れて江戸幕府に警戒された国のうち、ロシア以外の国はどこ？

1. イギリス 2. ロシア 3. オランダ 4. アメリカ

問6 江戸時代後期、財政難に苦しむ諸藩が、特定の産品を独占的に生産・販売することで利益を得ようとした制度を何という？

1. 株仲間 2. 専売制 3. 参勤交代 4. 鎖国令

問7 江戸時代に、極端な動物愛護を命じた徳川綱吉は何代目の将軍？

1. 8代将軍 2. 3代将軍 3. 5代将軍 4. 11代将軍

問8 江戸時代、徳川幕府の頂点に立ち、軍事や政治の最高責任者として国を治めた役職を何という？

1. 老中 2. 京都所司代 3. 若年寄 4. 将軍

問9 1689年に制定された権利の章典において、王の独断を禁じ、国民の自由を保障するために同意が必要とされた機関を何という？

1. 議会 2. 裁判所 3. 内閣 4. 地方自治体

問10 江戸幕府が日本沿岸に近づく外国船を、理由を問わず砲撃して追い払うために1825年に出した法令を何という？

1. 修好通商条約 2. 異国船打払令 3. 天保の改革 4. 寛政の改革

問11 江戸幕府がキリスト教の布教を完全に排除するために、ポルトガル船の来航を禁止した年はいつ？

1. 1633年 2. 1635年 3. 1639年 4. 1641年

問12 江戸時代、農村などで農家が副業として自分の家で行った小規模な工業生産のことを何という？

1. 工場制機械工業 2. 工場制手工業 3. 重化学工業 4. 家内工業

問13 享保の改革を行い、財政再建のために積極的に新田開発を推進した江戸幕府の第8代将軍は誰ですか？

1. 徳川家康 2. 徳川吉宗 3. 徳川家光 4. 徳川家重

問14 江戸幕府において、幕府の財政を立て直すために「享保の改革」を行った八代将軍は誰？

1. 徳川家光 2. 徳川家康 3. 徳川吉宗 4. 徳川家宣

問15 18世紀後半に商業を重視し、株仲間を奨励する政治を行った老中は誰？

1. 田沼意次 2. 松平定信 3. 徳川吉宗 4. 水野忠邦

答え合わせ・解説

問1	答え 2 朱子学	朱子学は、君臣や親子の間にある厳しい上下関係を自然の理法とみなし、社会秩序を正すことを重視しました。幕府はこの思想を高く評価し、武士の教養や政治の基本理念として奨励しました。
問2	答え 3 ポルトガル	ポルトガル人は1543年に種子島へ漂着し、日本に鉄砲を伝えました。また、フランシスコ・ザビエルらによってキリスト教も日本に伝わりました。これらヨーロッパ諸国との貿易を、当時の日本人は南蛮貿易と呼びました。
問3	答え 1 シャクシャイン	この不当な扱いに苦しんだアイヌの人々は、首長であったシャクシャインを中心に蜂起し、各地で戦いを繰り広げました。しかし、松前藩の軍勢に対して組織的な抵抗は続けましたが、最終的には和議の席で謀殺され、戦いは鎮圧されました。
問4	答え 4 享保の改革	享保の改革は、米価の安定や目安箱の設置などが有名ですが、学問奨励の一環としてキリスト教に関係しない漢訳洋書の輸入を緩和しました。これにより、オランダ語を通じて西洋の知識を学ぶ蘭学が興りました。
問5	答え 1 イギリス	19世紀に入るとアジア方面での貿易拡大を目指し、日本近海にも盛んに姿を見せるようになりました。ロシアやアメリカなどの外国船と同様に、通商を求めて幕府に開国を迫る動きを見せました。
問6	答え 2 専売制	専売制は、藩内の特産物（砂糖、紙、蠟など）を藩が買い上げ、市場へ独占的に販売する仕組みです。藩が利益を吸い上げることで、厳しい財政状況を立て直そうとしました。
問7	答え 3 5代将軍	第5代将軍・徳川綱吉は、儒教を尊び、文治政治を強力に推し進めました。その政策の一つとして出された「生類憐みの令」は、極端な動物愛護を強制するもので、庶民から武士に至るまで厳しい制限が課されました。
問8	答え 4 将軍	将軍は武士の頂点に立ち、全国の諸大名を統制する立場にありました。特に「参勤交代」という制度を用いて、大名を定期的に江戸へ呼び寄せたり、江戸に妻子を住ませたりすることで、幕府への反乱を防ぎ支配体制を安定させました。
問9	答え 1 議会	権利の章典によって、国王が議会の同意なしに法を停止したり、勝手に国民から税金を集めたりすることが法的に禁止されました。これにより、国王といえども法律には勝てないという原則が成立しました。
問10	答え 2 異国船打払令	1825年、幕府は外国船を警戒し、漂流民の保護などの例外を除いて、見つけ次第砲撃して追い払うことを徹底させました。これは強硬な姿勢を示すことで、外国船を寄せ付けないための措置でした。
問11	答え 3 1639年	1639年、幕府は宣教師を派遣し、貿易の拠点ともなっていたポルトガル船の来航を禁止しました。これにより、日本へのキリスト教の流入経路が閉ざされることとなりました。
問12	答え 4 家内工業	家内工業は、主に農家が家族の労働力を使って、綿織物や布製品などの加工品を作る活動です。当初は自分たちの生活用でしたが、やがて問屋から原料を供給されて製品を納める「問屋制家内工業」へと発展しました。
問13	答え 2 徳川吉宗	徳川吉宗は、質素倹約を奨励し、目安箱の設置などで庶民の意見を取り入れました。さらに、幕府の収入を増やすために、全国的な新田開発を強く命じ、農業の生産力を上げる政策を進めました。
問14	答え 3 徳川吉宗	徳川吉宗は1716年に将軍となると、質素倹約を奨励し、年貢の徴収を強化するなどの「享保の改革」を断行しました。また、意見を公に求める「目安箱」を設置したり、江戸の防火対策として町火消を整備するなど、政治体制の強化にも努めました。
問15	答え 1 田沼意次	田沼意次は、当時発展しつつあった商業に注目しました。商人の組合である「株仲間」を公認して運上金や冥加金を取めさせ、流通の活性化を促すことで財政の安定を目指しました。また、海外との貿易にも意欲を見せました。